

## 【開催概要】 開館 20 周年特別企画展



① ハンス・フォン・アーヘン作のコピー 《ハプスブルク家、神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ 2 世の肖像》 1600 年頃、油彩・キャンヴァス、スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden / ② ジュゼッペ・アルチンボルド 《ヴェルトウムヌスとしての皇帝ルドルフ 2 世像》 1591 年、油彩・板、スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

公益財団法人佐川美術館（所在地：滋賀県守山市）では、開館 20 周年記念の特別企画展「神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ 2 世の驚異の世界展」を開催いたします。

チェコ・プラハに宮廷を構え、神聖ローマ帝国皇帝として君臨したハプスブルク家のルドルフ 2 世(1552-1612)は、稀代の収集家として、また芸術の庇護者として知られています。16 世紀末から 17 世紀初頭、彼の宮廷には世界各地から優れた人物たちが集結し、芸術作品、あるいは科学機器などのあらゆる優れた創作物、更には新たに発見された珍奇な自然物などが集められ、文字通り「驚異の部屋」と呼ぶべき膨大なコレクションが形成され、当時のヨーロッパの芸術文化の一大拠点ともなりました。

本展では野菜や動植物などを寄せ集めて珍奇な肖像画を描いたジュゼッペ・アルチンボルドをはじめ、ルドルフ 2 世が愛好した芸術家たちの作品を中心に、占星術や錬金術にも強い関心を示した皇帝の、時に魔術的とも言える魅力に満ちた創造と科学の世界をご紹介します。

## 展覧会実施概要

- ◆開館時間：午前 9 時 30 分 ～ 午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
- ◆休館日：月曜日（祝日の場合は翌火曜日）
- ◆入館料：一般 ¥1,000(¥800) / 高大生 ¥600(¥400)（ ）内は 20 名以上の割引料金  
中学生以下は無料 ※ただし保護者の同伴が必要  
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる  
※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1 名のみ）無料

[主催]公益財団法人佐川美術館 [協賛]光村印刷 [後援]チェコ共和国大使館、チェコセンター、チェコ政府観光局、スウェーデン大使館、オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム、滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会 [協力]プラハ国立美術館、全日本空輸、フィンエアー、フィンエアーカーゴ、読売新聞大阪本社、SG ホールディングス、佐川急便、佐川印刷

## みどころ

## ■究極の趣味人・ルドルフ 2 世の知られざる世界を探る、日本で初めての試み！



15 世紀半ばに大航海時代が幕をあげて以降、ヨーロッパでは領土拡大のみならず、未知の世界探検が盛んに行われました。プラハでルドルフ 2 世の宮廷文化が花開いた 16 世紀末から 17 世紀初頭には、望遠鏡による天体観測が始まり、ガリレオ・ガリレイ（1564-1642）が地動説を唱えるなど、人々の宇宙への眼差しも飛躍的に広がった時代でした。本展では、天文道具や工芸品をはじめ、天文学や錬金術に関する貴重な資料や、当時新たに発明された科学機器や芸術作品、珍奇な自然物などを展覧いたします。神聖ローマ帝国の皇帝でありながら、究極の趣味を追求したルドルフ 2 世の知られざる驚異の世界を探ります。

作者不詳《デンマークの天文学者ティコ・ブラーエの肖像》1596 年、油彩・キャンヴァス、スコークrostel城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

## ■皇帝が築き上げた「驚異の部屋」とは？

ヨーロッパ各地で発達を遂げた数々の「驚異の部屋」のなかで、ルドルフ 2 世の収集した品々は最も豊かで有名なものの一つとされています。「驚異の部屋」は 17 世紀に流行し、18 世紀には少しずつ科学蒐集室に引き継がれていきます。皇帝としてなすべき職務や義務よりもコレクションに関わることの方を好んだルドルフ 2 世は、ヨーロッパ随一のプライベートミュージアムを作り上げ、美しいもの、奇妙なもの、怪物じみたものや異国趣味のものを収集することで、そこに帝国の国力が強化された姿を見ようとしました。



作者不詳《航海用アストラーベ》1600-50 年、真鍮、スコークrostel城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

## ■現代美術作家、フィリップ・ハースの作品を紹介！



アメリカ人の映画監督であり現代美術作家のフィリップ・ハース。アルチンボルトの《四季》シリーズ「春」にインスパイアされ、本物に迫るリアリティをもってファイバーグラスなどの素材で個々のモチーフ（野菜や果物、植物）を表現しています。最長 5m にも及ぶ巨大彫刻のアルチンボルトの《四季》シリーズは欧米の美術館や植物園などで展示され大きな話題を集めています。本展では、その大型作品のための模型として製作された《春》を始めとする《四季》シリーズ 4 体他、フィリップ・ハースの作品を特別展示いたします。2 次元の名作絵画が 3 次元の立体作品に変貌する様をご堪能ください。

※こちらの作品は写真撮影が可能です。

③ フィリップ・ハース 《春(模型、アルチンボルトに基づく)》2010 年、ファイバーグラスに着色、作家蔵 ©Philip Haas

## ■魅惑の宮廷画家たちの作品を一堂に展観

独特の審美眼で芸術を愛好したルドルフ 2 世は、多くの宮廷画家たちを召し抱え、帝都を一大芸術都市にします。そこには優れた肖像画家ハンス・フォン・アーヘン、皇帝の側近バルトロメウス・スプランガー、優美な装飾性をたたえたディルク・ド・クワード・ファン・ラーフェステイン、皇帝が敬愛したヤン・ブリューゲル、アルチンボルド、サーフェリーなどが含まれています。マニエリスム（ルネサンス後期からバロック期にかけて隆盛し、人体表現において S 字曲線の多用など極端な歪曲を強調した美術の傾向）を愛好したルドルフ 2 世のもとに集った画家たちは、時に怪しげな雰囲気をつたえた優雅な芸術をプラハで生みだしました。魅惑の宮廷画家たちが描いた名画を一堂に展観します。



④ ヤン・ブリューゲル(父)《陶製の花瓶に生けられた小さな花束》  
1607 年頃、油彩・板、ウィーン美術史美術館  
© KHM-Museumsverband

## ■ジュゼッペ・アルチンボルド (1526～1593)



ルドルフ 2 世に最も寵愛された画家の一人、ジュゼッペ・アルチンボルド。野菜や果物をはじめ植物や動物、魚、さらには本など日用品を組み合わせる人間のポートレートを表現しています。本作は、アルチンボルドが晩年ウィーンから故郷ミラノに帰国してから制作し、1591 年ルドルフ 2 世に贈られたものでした。農作物や巡る季節を司るエトルリア起源の神、ウェルトゥムヌスをモデルにした皇帝の肖像画です。ここでは花々、果実、野菜が画面を埋めつくして顔を構成しています。ウェルトゥムヌスは「自らのアイデンティティを絶え間なく変化させる」特性を持ちます。アルチンボルドは、移ろう四季を掌握する力を持つ覇者として、皇帝を賞賛しているのです。

② ジュゼッペ・アルチンボルド《ウェルトゥムヌスとしての皇帝ルドルフ 2 世像》  
1591 年、油彩・板、スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

## ■ディルク・ド・クワード・ファン・ラーフェステイン (1565-1570～1620)

ディルク・ド・クワード・ファン・ラーフェステインは、フランドルの画家、フランス・フローリスに学んだあと、ルドルフの宮廷画家に任命されます。20 年間プラハで皇帝に仕えたファン・ラーフェステインは、ルドルフ 2 世のために宗教画や寓意的な主題の作品を制作しました。なかでも《ルドルフ 2 世の治世の寓意》は、ルドルフ 2 世から直接発注を受けて描かれた作品だとされています。



⑤ ディルク・ド・クワード・ファン・ラーフェステイン  
《ルドルフ 2 世の治世の寓意》1603 年、油彩・キャンヴァス  
プレモントレ修道会ストラホフ修道院、プラハ、チェコ共和国  
Strahov Monastery-Picture Gallery, Prague

## イベント紹介

## ワークショップ 【自由参加制】

野菜スタンプでオモシロアートを描こう！

■開催日：4月14日(土)、15日(日)

■時 間：10:30～15:00

■定 員：なし ■料 金：無料(※別途入館料は必要) ■対 象：全年齢(※お子様優先)

※参加ご希望の方は、汚れてもいい服装でご参加ください。

※材料がなくなり次第受付を終了いたします。

## 主な出品作品



(左上から) ⑥ ルーラント・サーフェリー 《動物に音楽を奏でるオルフェウス》1625年、油彩・キャンヴァス、ブラハ国立美術館、チェコ共和国 The National Gallery in Prague /バルトロメウス・スプランガー 《ヘラクレスとオムパレ》1595年頃、油彩・板、ブラハ城美術コレクション、チェコ共和国 © Art Collections of Prague Castle /作者不詳 《バベルの塔》1575-99年頃、油彩・キャンヴァス、コルトレイク市美術館、ベルギー The City Museums, Kortrijk (Belgium) /エラスムス・ビーアンプルンナー 《象の形をしたからくり時計》1580年頃、銅に鍍金・彫金/铸造がなされたブロンズ・銀・鉄・銅の上にエナメル、エスターハーギー財団、フォルヒテンシュタイン城宝物殿、オーストリア Photo:Manfred Horvarth,Vienna /作者不詳 《貝の杯》1577年、貝、銀、スコークrostel城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

---

---

### ●広報用写真について

本プレスリリース中に掲載している画像データ（**キャプションが赤字の作品**）をご用意しております。画像データをご希望の方は、同封の**作品画像使用申込書（プレゼント用招待券申込付）**に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申送ください。ホームページから画像申請も受け付けております。

なお、作品画像につきましては、当該展覧会以外でのご使用はお断りしております。また、申込書に記載しておりますキャプションの表記もお願い致します。

### ●プレゼント用招待券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効の**ご招待券を 10 枚**までご提供させていただきます。

ご希望の方は同封の**作品画像使用申込書（プレゼント用招待券申込付）**に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申送ください。

---

---

### ◆交通のご案内:

#### お車ご利用の場合

駐車場有 70 台、美術館入館者は無料

- 名神高速瀬田西 IC から湖周道路経由（約 30 分）
- 名神高速栗東 IC から守山栗東線経由（約 30 分）
- 名神京都東 IC から湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由（約 30 分）

#### 鉄道ご利用の場合

- JR 琵琶湖線守山駅から路線バス「佐川美術館」下車（約 35 分）
- JR 湖西線堅田駅から路線バス「佐川美術館」下車（約 15 分）

### ◆連絡先◆

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川 2891

TEL:077-585-7800/FAX:077-585-7810

企画担当学芸員：井上 英明(いのうえ ひであき)

**[h\\_inoue005@sagawa-artmuseum.or.jp](mailto:h_inoue005@sagawa-artmuseum.or.jp)**

# 神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ2世の 驚異の世界展

## 作品画像使用申込書

佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810

申込日 2018 年 月 日

|                        |  |
|------------------------|--|
| 作品画像の露出・掲載等ご使用にあたっての注意 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 申請された方法、目的以外には使用しないでください</li> <li>● 掲載誌・紙は資料として 1 部以上お送りくださいますよう、お願い致します</li> <li>● その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください</li> </ul>   |
| 使用作品                   | <p><input type="checkbox"/>1. ハンス・フォン・アーヘン作のコピー<br/>《ハプスブルク家、神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ 2 世の肖像》1600 年頃<br/>スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden</p> <p><input type="checkbox"/>2. ジュゼッペ・アルチンボルド《ウエルトウムヌスとしての皇帝ルドルフ 2 世像》1591 年<br/>スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden</p> <p><input type="checkbox"/>3. フィリップ・ハース《春（模型、アルチンボルドに基づく）》2010 年 作家蔵 ©Philip Haas<br/><b>※【3】のみ単体での画像使用はできません。その他の作品画像と併せてご利用ください。</b></p> <p><input type="checkbox"/>4. ヤン・ブリューゲル(父)《陶製の花瓶に生けられた小さな花束》1607 年頃<br/>ウィーン美術史美術館 ©KHM-Museumsverband</p> <p><input type="checkbox"/>5. デルク・ド・クワード・ファン・ラーフェステイン《ルドルフ 2 世の治世の寓意》1603 年<br/>プレモントレ修道会ストラホフ修道院、プラハ、チェコ共和国<br/>Strahov Monastery-Picture Gallery, Prague</p> <p><input type="checkbox"/>6. ルーラント・サーフェリー《動物に音楽を奏でるオルフェウス》1625 年<br/>プラハ国立美術館、チェコ共和国 The National Gallery in Prague</p> <p>※ご希望の作品にチェックを入れてください。<br/>※作品画像使用の際は、キャプションの記入をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">計 _____ 枚</p> |
| 媒体名                    |  |
| 貴社名                    |  |
| ご芳名（ご所属）               | ( )  |
| ご連絡先                   | ご住所：(〒 _____ )<br>e-mail:<br>TEL: _____ FAX: _____   |
| 発行（掲出）予定日              | 年 月 日 号  |
| 使用形態（○印）               | Web サイト / 印刷物（カラー / モノクロ）  |
| 招待券希望枚数                | <p style="text-align: center;">読者プレゼント用として、招待券 _____ 枚</p> <p>※ 枚数は 10 枚以内でお願いいたします。ご了承ください。</p>   |